

1-20.T-WOOD® BRACE



区分	領域	ターミナルの建設
	テーマ	脱炭素化

製品概要

- 鋼板を斜め格子状に組んだブレースの枠内に、集成材・CLTなどの木質系材料を配置して意匠性を向上させた耐震構法
- 木材の利用により二酸化炭素の固定化に役立ちます

特徴

- 優れた意匠性
鋼板による斜め格子の角度・間隔と木質系材料の形状・配置との組み合わせが可能で、デザインの自由度が高い耐震構法です。
- 木材により構造性能を確保
配置された集成材やCLTが鋼板ブレースの圧縮強度を高める座屈補剛材の役割を果たし、従来の耐震部材と同等の構造性能を確保しています。
- 木材利用を促進
鉄筋コンクリート造や鉄骨造の新築・改修工事などに適用可能で、国産・地域産の木材利用により、温もりある木質空間の創出とともに、地域産業の振興や森林保全に貢献できます。

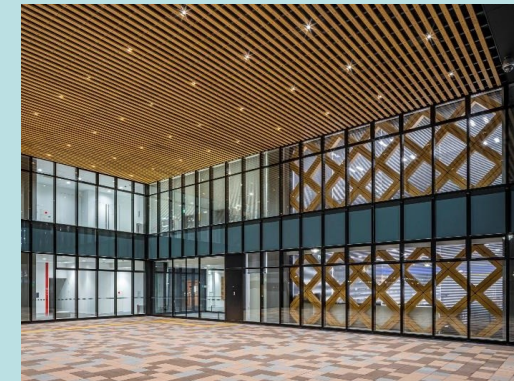
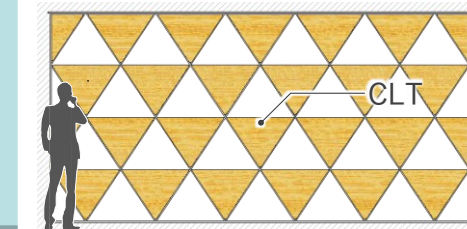
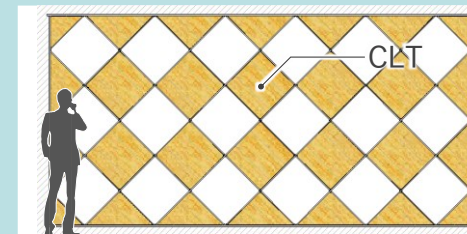
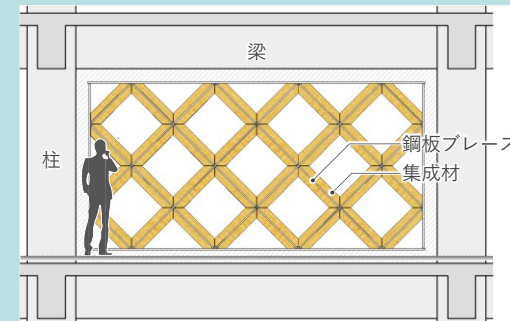
適用場所

- 旅客ターミナルビル等

導入実績

- 空港への導入実績なし

T-WOOD BRACEの意匠例



適用事例：米原市役所本庁舎



適用事例：当社技術センター

連絡先

技術センター
都市基盤技術研究部 構造研究室
問合せ： https://xokb.f.msgs.jp/webapp/form/24723_xokb_49/index.do
URL： https://www.aisei-techsolu.jp/tech_center/